



 CROSS PLUS

第62期報告書

2014年2月1日～2015年1月31日

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、クロスプラスグループをご支援いただきまして、誠にありがとうございます。

当期（2014年2月1日～2015年1月31日）のアパレル業界は、消費増税に伴い節約志向が長引くなか、衣料品消費が伸び悩むなど厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、グループの主力である当社製造卸売事業では、為替に影響されない体質作りのもと売上より利益を重視した販売に努めてまいりました。しかしながら、冬物販売の不振から売上が前年を大きく下回ったことにより、営業利益の黒字化には至りませんでした。また、繰延税金資産の取り崩しと減損損失の計上により当期純損失が大きく膨らむこととなりました。当期の期末配当金につきましては、当期業績ならびに今後の事業環境を総合的に判断いたしました結果、当初予定しておりました1株当たり10円から5円へと減配させていただきました。これにより、当期の年間配当金は、1株当たり10円の間配当金と合わせまして1株当たり15円となります。株主の皆様のご期待に添えなかったことを深くお詫び申し上げます。

今回の決算は大変厳しい結果となりましたが、一方でメンズ衣料への取り組みや新ブランドの立ち上げなど、次のビジネスチャンスに向けた施策の効果も表れてきております。新事業年度につきましては、これらの施策を引き続き実践していくとともに本業回帰による収益基盤の確立を進めてまいります。

これからも、私たちクロスプラスグループは「夢と喜びあふれるファッション」を提供し、豊かな社会の創造に貢献する」という経営理念のもと、「自ら変わる、挑戦する、そして成長する」ことを行動指針として掲げ、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 やまもと ひろのり 山本 大寛

“自ら変わる、挑戦する、そして成長する”

Guidelines for Action

【行動指針】

Contents

株主の皆様へ	1	業績の推移	7
決算概況	2	会社概要・株式の状況	8
トピックス	3	株主優待制度のご紹介	9
事業グループ別の状況	5	HPのご紹介・株主メモ	10
連結財務諸表	6		

決算概況

2015年1月期の業績について

2015年1月期の連結業績は、売上高734億34百万円（前年比94%）、営業損失26億17百万円（前期は営業損失36億71百万円）となりました。

製造卸売グループでは、採算性を重視した販売に努めた結果、上期までは売上は減少したものの、粗利率の改善が進んだことでほぼ計画通りに推移しました。下期は売上回復を見込んだものの、消費税増税の影響が想定以上に大きく冬物販売が苦戦したことや、冬物販売の厳しさから春物への切替が遅れたことにより当初の見込みを大きく下回ったことで営業利益の黒字回復に至りませんでした。

SPAグループでは、ヤングSPA事業の(株)ヴェント・インターナショナルで不採算店舗の退店と経費削減に取り組みましたが、直営店舗での売上不振が続いたことにより収益改善に至りませんでした。ミセスSPA事業では、百貨店向けの卸売強化により売上は増加したものの、直営店舗でのセール販売の増加により利益が悪化しました。

2016年1月期の施策

製造卸売事業では、基盤強化として「利益重視の仕組みの再構築」「専門店拡大と販路開拓」「経費削減」を進めます。利益重視の仕組みづくりでは、従来の部門別の採算管理に加え品番ごとの利益を管理するために、仕入・在庫・販売を部門横断で管理する部門を新設します。従来の部門別採算管理から一歩踏み込んで、より機動的に部門収益の改善や低採算部門の改廃を行っていきます。販売戦略では伸びる販路を攻めます。大手専門店チェーンに対してトータル提案販売を軸に30代～40代のミッシー向け商品が好調なことから、子供やシニア分野にも取り入れます。また、ライセンスブランドを用いたトータル販売をヤングとスポーツブランドで展開していきます。販路開拓では、既存販路に対して服飾雑貨の強化とメンズ衣料を本格的にスタートします。新規販路に対しては、新設したマーケット開発部門でトータル提案により、専門店や百貨店など売上シェア拡大が見込めるチャンネルへ販売を強化していきます。

SPAグループでは、(株)ヴェント・インターナショナルの大幅縮小を進めます。不採算店舗の退店を進め、現在の直営店舗44店舗を9月末までに19店舗まで減らし、退店とあわせ、一店舗当たり人員と本部人員の削減を進めてまいります。

なお、2016年1月期の配当金につきましては、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。役員をはじめ社員一同、業績回復に向けてグループの総力を挙げて取り組むとともに出来るだけ早期の復配に努めてまいります。

連結 2015年1月期実績

売上高 **734**億円 営業利益 **△26**億円

製造卸売グループ

売上高 **625**億円 営業利益 **△10**億円

SPAグループ

売上高 **109**億円 営業利益 **△16**億円

連結 2016年1月期通期計画

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
730億円	△5億円	△4億円	0億円

2016年1月期の施策

製造卸売グループ

- 利益重視の仕組みの再構築
- 大手専門店チェーン拡大
- 販路開拓
- 経費削減

SPAグループ

- ヴェント・インターナショナルの大幅縮小(不採算店舗の退店)
- 仕入管理・在庫削減
- 経費削減(店舗・本部人件費)

商品とお客様をつなぐファッションアドバイザー

お客様に合った商品を提案することで、クロスプラスとお客様をつないでいるFA（ファッションアドバイザー）。

全国の量販店で約200名のFAが「ALPHA CUBIC」、「DECOY」、「Petit Honfleur」をご提供しています。



DECOY

デコイ

着心地良いコットンリネンのボーダーシャツとホワイトデニムのコーデは春を感じさせるカジュアルな着こなし。

A/C DESIGN BY ALPHA CUBIC

アルファキュービック

カットソー&パンツのシンプルなコーデにも春らしい大胆なボタニカル柄で遊び心を加えています。



Petit Honfleur

プチオンフルール

ニットは麻100%のフレンチリネンです。人気の畦編みで透け感が今年らしいデザイン。オレンジとネイビーが新色です。



NEW BRAND

GISELe HOMMe



クロスプラスではビジネスチャンスを広げるため、常に新しい試みにチャレンジしています。新年度はメンズファッションと米国百貨店で人気を集めているロサンゼルス発のデニムブランドをリリースします。

メンズカテゴリーへチャレンジ

ジゼルオム

当社の強みである売場提案型トータル販売を活かし、レディースアパレルならではのトレンドを取り入れたメンズファッションをスタートします。

ミセス向けデニムスタート

エヌワイディー・ジェイ

ミセス向けにアメリカデニムブランド「NYDJ」の展開を始めます。「1サイズ小さく見える」というコンセプトでストレッチ素材のデニムと独自縫製技術によるヒップアップ効果の高いスリミングジーンズを提供します。

Y
N×D
J
LOS ANGELES



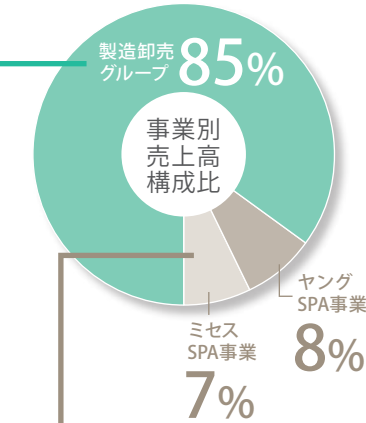
事業グループ別の状況

【連結】2015年1月期 グループ会社別実績

単位：百万円

	売上高			営業利益		
	2014年1月期	2015年1月期	前年比	2014年1月期	2015年1月期	前年差額
クロスプラス(株)卸売	63,596	59,444	93%	△ 2,098	△ 933	+ 1,164
スタイリンク(株)	3,438	2,677	78%	△ 113	△ 79	+ 34
上海服飾整理有限公司	404	463	115%	△ 29	3	+ 33
製造卸売グループ計	67,438	62,585	93%	△ 2,241	△ 1,009	+ 1,232
クロスプラス(株)リテール事業	4,950	5,415	109%	4	△ 169	△ 174
(株)ヴェント・インターナショナル	6,418	5,534	86%	△ 1,454	△ 1,469	△ 14
SPAグループ計	11,369	10,950	96%	△ 1,449	△ 1,638	△ 188
連結調整	△ 317	△ 101	—	20	30	+ 10
連結	78,490	73,434	94%	△ 3,671	△ 2,617	+ 1,053

事業別売上高構成比



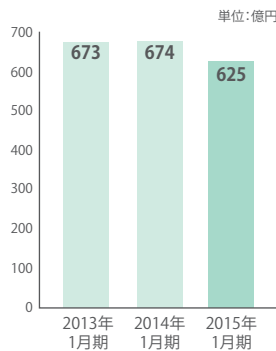
製造卸売グループ

下期に売上の回復を見込んでいましたが、冬物販売の苦戦が影響して計画を大きく下回りました。利益面は、売上減少と冬物在庫販売における販売価格の引き下げにより粗利益が減少した結果、営業利益は赤字となりました。

SPAグループ

(株)ヴェント・インターナショナルは不採算店舗の退店や経費削減を進めてきましたが既存店の不振が続きました。百貨店向け小売を展開するクロスプラス(株)リテール事業は、売上は前年を上回ったものの、セール販売の増加などにより利益が悪化しました。

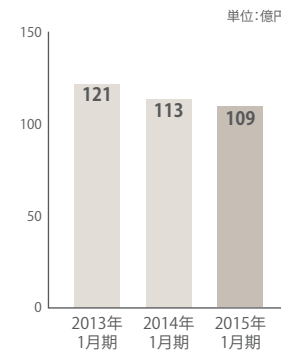
製造卸売グループ売上高



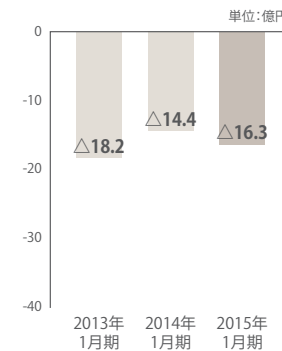
製造卸売グループ営業利益



SPAグループ売上高



SPAグループ営業利益



連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前期 (2014年1月31日)	当期 (2015年1月31日)
(資産の部)		
I 流動資産	25,399	23,400
II 固定資産	11,802	10,072
有形固定資産	5,557	4,597
無形固定資産	168	157
投資その他の資産	6,076	5,316
資産合計	37,202	33,472
(負債の部)		
I 流動負債	19,591	19,093
II 固定負債	2,995	3,908
負債合計	22,587	23,001
(純資産の部)		
I 株主資本	13,506	8,328
資本金	1,944	1,944
資本剰余金	2,007	2,007
利益剰余金	10,087	4,908
自己株式	△ 532	△ 532
II その他の包括利益累計額合計	1,108	2,143
その他有価証券評価差額金	843	1,154
繰延ヘッジ損益	234	952
為替換算調整勘定	30	62
退職給付に係る調整累計額	—	△ 26
純資産合計	14,614	10,471
負債純資産合計	37,202	33,472

連結損益計算書

単位：百万円

科目	前期 (2013年2月1日～ 2014年1月31日)	当期 (2014年2月1日～ 2015年1月31日)
I 売上高	78,490	73,434
II 売上原価	63,781	58,973
売上総利益 (返品調整引当金繰入額計上後)	14,747	14,435
III 販売費及び一般管理費	18,418	17,052
営業損失 (△)	△ 3,671	△ 2,617
IV 営業外収益	281	240
V 営業外費用	109	103
経常損失 (△)	△ 3,499	△ 2,480
VI 特別利益	206	—
VII 特別損失	186	971
税金等調整前当期純損失 (△)	△ 3,480	△ 3,452
法人税、住民税及び事業税	17	17
法人税等調整額	△ 685	1,562
法人税等合計	△ 667	1,580
少数株主損益調整前当期純損失 (△)	△ 2,812	△ 5,032
当期純損失 (△)	△ 2,812	△ 5,032

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	前期 (2013年2月1日～ 2014年1月31日)	当期 (2014年2月1日～ 2015年1月31日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,695	△ 2,688
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8	38
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 125	923
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	44	42
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 1,783	△ 1,682
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,040	4,256
VII 現金及び現金同等物の期末残高	4,256	2,573

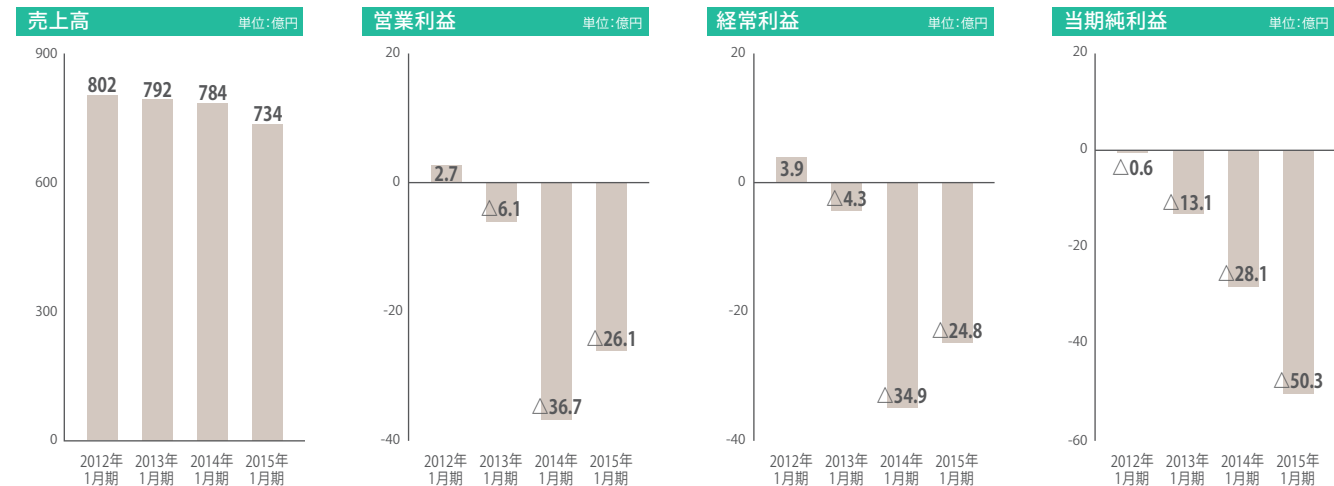
連結株主資本等変動計算書 当期(2014年2月1日～2015年1月31日)

単位：百万円

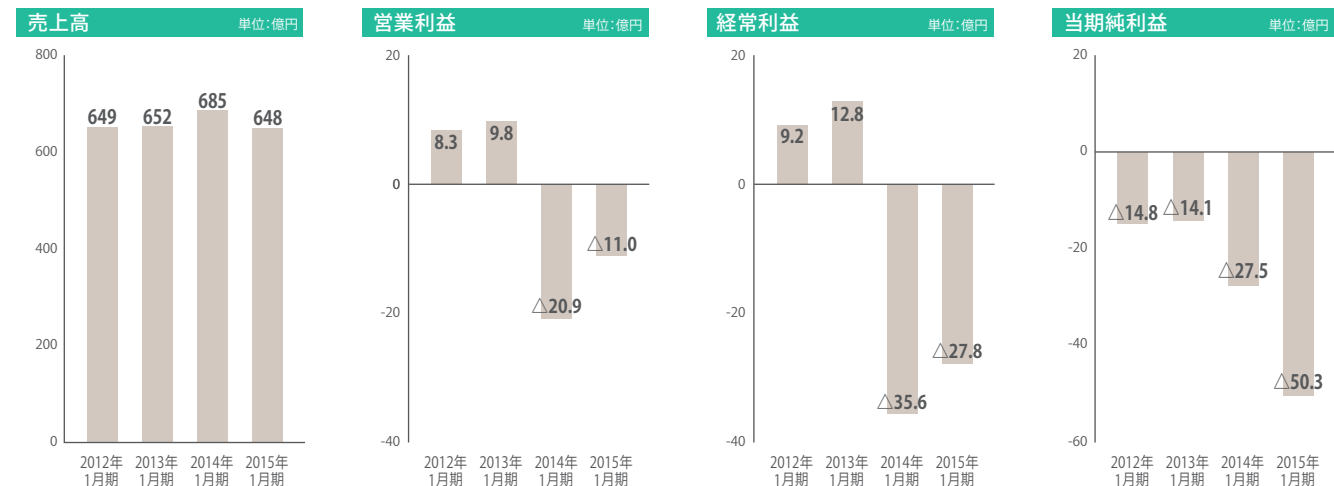
	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
2014年2月1日期首残高	1,944	2,007	10,087	△ 532	13,506	843	234	30	—	1,108	14,614
当期変動額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△ 146	—	△ 146	—	—	—	—	—	△ 146
当期純損失 (△)	—	—	△ 5,032	—	△ 5,032	—	—	—	—	—	△ 5,032
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	311	718	31	△ 26	1,035	1,035
当期変動額合計	—	—	△ 5,178	—	△ 5,178	311	718	31	△ 26	1,035	△ 4,143
2015年1月31日期末残高	1,944	2,007	4,908	△ 532	8,328	1,154	952	62	△ 26	2,143	10,471

業績の推移

連結



単体



会社概要・株式の状況

会社概要 (2015年1月31日現在)

事業内容 婦人、女兒向けアウトウェア全般を企画製造し、量販店、専門店等への卸売及び百貨店等での小売

創業 1951年8月

設立 1953年4月

資本金 1,944百万円

代表者 代表取締役社長 山本大寛

従業員数 1,042名(連結)、672名(単体)

事業所 本社:名古屋市西区花の木3-9-13
東京支店:東京都中央区日本橋浜町3-3-2
物流センター:中部、CP流通
海外事務所:バンコク

グループ会社 スタイリンク(株):東京都
(株)ヴェント・インターナショナル:東京都
VENT HONG KONG LIMITED:香港
客楽思普勒斯(上海)服飾整理有限公司:
検品センター(上海、青島、烟台、南通)

株式の状況 (2015年1月31日現在)

会社が発行する株式の総数..... 31,600,000 株
 期末発行済株式総数..... 7,718,800 株
 期末株主総数..... 8,898 名
 期末単元株主数..... 8,555 名

大株主

株主名	株式数(株)	持株比率(%)
辻村 隆幸	593,650	7.69%
クロスプラス社員持株会	428,360	5.54%
田村駒株式会社	238,400	3.08%
森 文夫	219,930	2.84%
株式会社ヤギ	218,600	2.83%
株式会社三菱東京UFJ銀行	206,000	2.66%
CP共栄会	180,200	2.33%
辻村 幸子	178,850	2.31%
有限会社シービーモア	173,750	2.25%
株式会社みずほ銀行	167,300	2.16%

※当社は自己株式400,990株(持株比率5.19%)を保有しております。

役員の状況 (2015年4月23日現在)

代表取締役会長 森 文夫

代表取締役社長 山本 大寛

取締役副会長 辻村 隆幸

常務取締役 北出 哲男 曾我 孝行 虫鹿 宏

社外取締役 大爺 正博 小林 英三

常勤監査役 日比野 寛

監査役 中野 正道

社外監査役 松島 博 川合 正

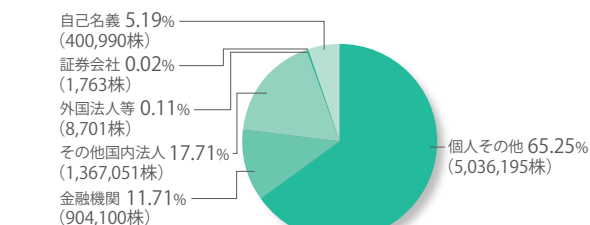
常務執行役員 鈴木 英司 檜皮 和彦

執行役員 西垣 正孝 桑原 設郎 上野 憲一

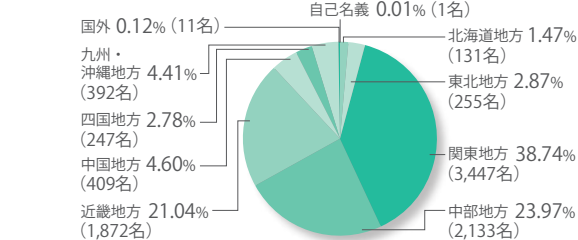
西尾 祐己 加藤 満夫 大口 浩和

丸尾 裕之

所有者別分布状況 (株式数)



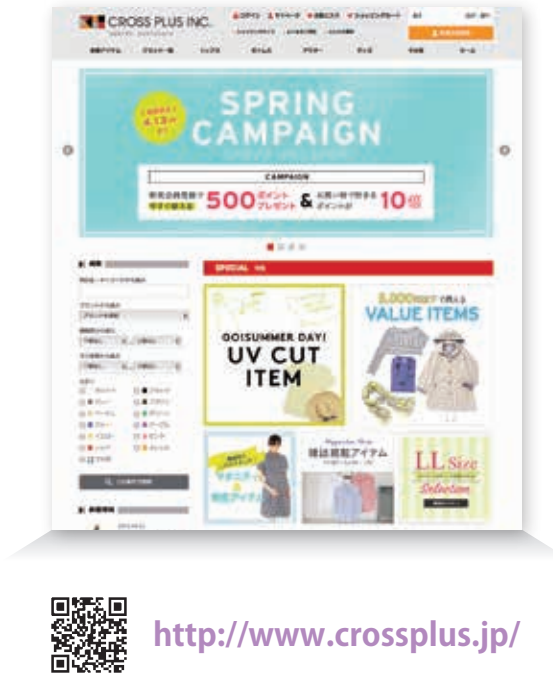
地域別分布状況 (株主数)



株主優待制度のご紹介

毎年1月31日（決算期）現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様に対して、「クロスプラスグループの選定商品」と「クロスプラスオンラインショップのクーポン券」のいずれかをお選びいただき、ご所有株式数に応じて次のとおり贈呈いたします。

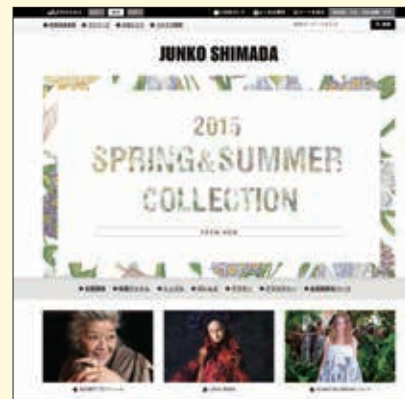
ご所有株式数	選択制	
	当社グループ選定商品の場合	クーポン券の場合
100株以上 500株未満	小売価格 3,000円相当	3,000円
500株以上 1,000株未満	小売価格 5,000円相当	5,000円
1,000株以上	小売価格 10,000円相当	10,000円



HPのご紹介

JUNKO SHIMADA

パリコレデザイナー 島田順子のブランド公式オンラインショップ。JUNKO SHIMADAをはじめ最新のファッション情報が満載。



<http://www.junkoshimada.jp/>

NOTES STORE

A.T（エーティー）、ATSURO TAYAMA、CITRUS NOTES（シトラスノーツ）などの公式通販サイト。大人の女性のファッションを上品に彩るアイテム多数。



<http://notes-store.jp/>

株主メモ

決算期 毎年1月31日
 定時株主総会 毎年4月開催
 基準日
 ・定時株主総会 1月31日
 ・期末配当金 1月31日
 ・中間配当金 7月31日

単元株式数 100株
 上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部
 名古屋証券取引所市場第二部

公告の方法 公告はホームページに掲載します。ただし、やむを得ない事由によってホームページに掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
 電子公告掲載URL <http://www.crossplus.co.jp/>

株主名簿管理人及び特別口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話照会先 電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

特別優待

上記の他に、抽選で株主様に30万円相当の海外旅行（旅行券）を贈呈いたします。年1回定時株主総会の終了後に、総会会場にて抽選会を実施し決定いたします。

抽選の対象となる株主様

- ①毎年1月31日現在の株主名簿に記載された100株以上を保有する株主様
- ②直近の期末株主名簿から100株以上を3年以上継続して保有（期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続7回以上記載）の株主様

当選数

- ①の株主様の中から10名様
- ②の株主様の中から2名様（ただし、①と重複当選の場合は無効といたします）



CROSS PLUS

クロスプラス株式会社

〒451-8560 名古屋市西区花の木3-9-13

TEL 052-532-2211(代)

<http://www.crossplus.co.jp/>